

ふれんと通信

3月号

年度末にコロナでパニック!?

まさか新年はじめにはこんな状況になるとはだれも想像できなかったですね。マスクや手消毒が店頭から消え、マイカー通勤が増え、各施設が休館、外出自粛要請…。突然の休校で卒業式までのカウントダウンをしていた卒業生やそのご家族はがっかりしたことと思います。

ピュアフレンドは、県からの通達もあり通常よりも早い10:00からの受け入れとなりました。退屈した子どもたちが思いっきり体を動かせる公園に毎日行くのですが公園も親子連れで混み合っていて、さてどうしたものか…というところです。

安全対策としましては、できる人はマスク着用。手洗いうがい、室内の換気、玩具の洗浄などできることから対応をしていきたいと思っています。利用前の検温や体調不良時の休息などご協力いただければと思います。

スイーツ男子のチョコづくり。

バレンタインデー企画として、チョコレートに小麦粉やバターにヨーグルトを合わせてスプーンでぐるぐる…電子レンジでチン!!しっとり美味しいブラウニーケーキが出来ました。もともと男子が多いフレンドですがおやつ作りに夢中になるのも男の子が多かったようです。

電車でのたろんフェアに行ってみた。

本町にある横須賀市民活動サポートセンターで開催された『のたろんフェア2020』に、電机组と車に分かれて出発!電机组は横須賀駅からヴェルニー公園を通り途中はハトを追いかけながらサポセンに到着。会場では、多くの団体がフリマをやっていて真剣に品物を手に取りスタッフに「これなに?」と確認しながらお買い物をしていました。お天気も良くちょっとしたおでかけとなりました。

大きなわかめとピチピチのお魚。

浦郷の漁港で、海の市民会議さんが主催の『わかめ収穫祭』があり、参加してきました。大きなビニールを持った皆さんは種の植え付けから参加した人たちのようですが、サザエご飯や田浦の梅を販売していたり、水槽には元気よく泳ぐ魚を見て大興奮!!わかめを買ってフレンドに戻り、美味しいお味噌汁を作ってみなでいただきました。海の恵みに感謝!

いるかっこのおでかけ。

5月にはとっても賑わう太田和つつじの丘公園。まだつぼみさえなく静かな丘です。思いっきり走りた子どもたちにはもってこい!の場所でした。坂や階段を上り山の上に着くと景色も空気も良くのびのびと遊んでいました。春休みにはみんなで行ってみたいと思います。

3色のかわいいひなあられ。

2月号で余ったいるお餅があったらください!とお知らせしたとおり、今年はひなあられを作っちゃいました。5mmくらいにカットしてレンジでチン!

みんなは、イチゴときなこココアの粉とおもちを入れたビニールをシャカシャカ振って出来上がり。カラフルでかわいいひなあられが出来ました。お餅をお持ち下さった皆さんご協力ありがとうございました!!

アイロンピーズが復活。

ふれんど工房のネタ?教材は、子どもたちがはまるとしばらく続きいつの間にか熱が冷めていくのですが、忘れたところに再燃焼することも多々。型に合わせて丸やハートに好きな色をはめていく子、好きなキャラクターや自由な形を表現する子、楽しみ方はそれぞれです。でもピンクがない!青がないとできないよ!と言っていた子が近しい色で折り合いをつけられたり、集中力の限界で最後までできなかった子がやりきることが出来たりと成長を実感できる瞬間です。

卒業しても遠くでも。

この時期は毎年送り出すのでちょっと寂しい季節ではありますが、みんなが社会に出ていくことを一緒に喜び笑顔で!と行きたいところです。

改めまして、卒業生の皆さんおめでとうございます。フレンドは、いつまでも応援しています。

ピュアフレンドスタッフ